

平成30年度「はじめての古文書」

初めて古文書を学ぶ人のための初歩的講座です。



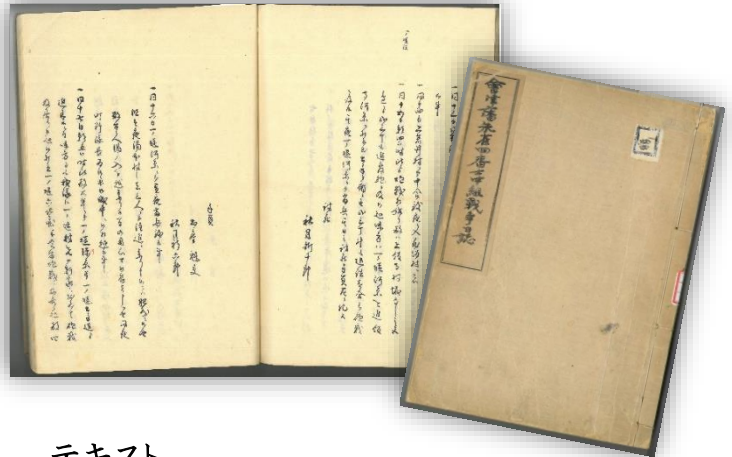
初心者でも安心！

辞典を引きながら史料を読むことで、古文書の読み方を学びます。



- ・『くずし字解読辞典 毛筆版』
児玉幸多/編 東京堂出版
- ・『くずし字用例辞典 新装再版』
児玉幸多/編 東京堂出版

●辞典を持っていなくても大丈夫！
講座では4～5人でグループになり、
1グループにつき1冊ずつ辞典をご用意します。



テキスト

『会津藩朱雀四番士中組戦争日誌』

朱雀隊とは慶応4年(1868)、会津藩の軍制改革によって年齢別に編成された隊の1つで、18歳から35歳までの武家の男性による実戦部隊です。佐川官兵衛が隊長を務めた朱雀士中四番隊は最も強かったとされています。

史料は朱雀士中四番隊が出兵した際の記録で、講座では冒頭の部分を取り上げて読んでいきます。

◆と き 6月9日(土)、6月16日(土)、6月23日(土)
全3回 午前10時～11時30分 (會津稽古堂 3階 研修室2)

◆講師 酒井 恭子 先生(法政大学史学会会員)

◆対象 高校生以上の市民

◆定員 20名 ※応募者多数の場合は、初めての方を優先し、残りは抽選

◆費用 無料

◆申込方法

往復ハガキで会津図書館(〒965-0871 栄町3-50)に申し込み

※「はじめての古文書申し込み」と記入の上、郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記

◆締切 **5月16日(水) 当日消印有効**